

軍極秘

海軍公報 第二九號 (乙配付)

昭和十九年十一月四日(土)  
海軍大臣官房

○令 達

官房需機密第四〇七號(軍極秘)  
當分ノ間甲標的、回天並ニ震海ノ搭乗員及整備員ニハ必要ニ應

シ別表ニ依リ被服物品ヲ貸與スルコトヲ得  
昭和十九年十一月二日

海軍大臣

(別表)

品名	貸與數	貸與區分	品質及製式	
特殊作業衣	二個	搭乗員タル准士官以上、下士官及兵ニ對シ必要數	褐青色布製、折襟式、袖口及裾ヲ釦留トシ兩胸ニ隠ヲ附ス	
特殊作業袴	二個		褐青色布製、裾ヲ釦留トス	
特殊防寒衣袴	一個		表著色クレパネツト、裏著色布、中入眞綿及和紙、襟表及袖先裏ニ毛皮ヲ附ス	
特殊防寒衣袴	一個		覆面附トシ表著色クレパネツト、裏毛皮中入眞綿	
防水作業衣袴	一個		黑色ゴム引薄布製、衣袴及帽ヲ以テ一組トス	
航空夏靴	一組		給與令施行細則第十七表所定ノモノニ同シ	
航空襪	一個			
毛織袴下	一個			
毛織手袋	一組			

軍極秘海軍公報 第二九號 昭和十九年十一月四日

0890

考 備	毛織靴下	二組	
	護謨長靴	十人ニ付一組	整備員タル准士官以上ニ對シタル必要數
	航空作業靴	一個	整備員タル准士官以上ニ對シタル必要數
	略靴	一組	整備員タル准士官以上ニ對シタル必要數
一 本表中航空靴及航空夏靴ハ護謨半長靴ヲ以テ代用スルコトヲ得			

0891

軍極秘

海軍公報

第三〇號 (乙配付)

昭和十九年十一月五日(日)  
海軍大臣官房

○邊 牒

官房設機密第一九二八號(軍極秘)

昭和十九年十月五日

海軍次官

各所屬長官殿

工作廳、作業廳ノ工場防備強化方針ノ件申進

首題ノ件別冊ノ通定メラレ候

別冊ハ海軍施設本部長ヲシテ所要ノ向ニ之ヲ配付セシム

軍極秘海軍公報 第三〇號 昭和十九年十一月五日

六九

0892

軍極秘

海軍公報

第三號 (乙配付)

昭和十九年十一月十日(金)  
海軍大臣官房

○令 達

内令第一二三四號(軍極秘)

戰時編制實施中ノ海軍航空隊編制中左ノ通改定セラル

昭和十九年十一月一日

海軍大臣

滋賀海軍航空隊ノ項ノ次ニ左ノ二項ヲ加フ

倉敷海軍航空隊	練習機	半隊
浦戸海軍航空隊	練習機	半隊

(軍極秘内令提要三頁参照)

軍極秘海軍公報 第三一號 昭和十九年十一月十日

七一

0893

# 海軍公報

第三三號 (乙配付)

昭和十九年十二月十二日(土)  
海軍大臣官房

### ○令 達

官房空機密第二七六號(軍極秘)

昭和十九年十一月七日

海軍大臣

横須賀鎮守府司令長官殿

飛行術科(整備)現地指導ニ關スル件訓令

首題ノ件横須賀海軍航空隊司令及海軍航空技術廠長ヲシテ左記

ニ依リ實施セシムベシ

### 記

#### 一 目的

戰列部隊ノ飛行機整備術力ヲ急速向上セシムルニ在リ

#### 二 指導項目

(イ) 整備幹部指揮能力ノ向上

(ロ) 整備員整備技術ノ向上

(ハ) 教育訓練法ノ改善

#### 三 期間

昭和十九年十一月中旬以降約三ヶ月

#### 四 指導班編制

一個班ノ編制ヲ左ノ通トシ同時ニ二個班編成スルモノトス

班長 横空職員

#### 五 派遣地

F T F F F  
L A A A A 各部隊配備基地  
1 2 3 1 2 3

#### 六 實施要領

(イ) 指導派遣班ノ詳細ニ關シテハ横空司令各艦隊司令部ト協議スルモノトス

(ロ) 指導班長ハ各艦隊司令部ト連絡ヲ密ニシ司令部計畫ノ教育訓練ヲ補助スル如ク各部隊ヲ指導スルモノトス

(ハ) 一個基地ニ於ケル指導期間ヲ一〜二週間トス

#### 七 所要旅費、臨時軍費、臨時軍費雜給及雜費

出張旅費支辨トシ請求ヲ俟ツテ別途配付ス

八 報 告  
横須賀海軍航空隊司令ハ指導終了后實施經過ノ概要成績及所見ヲ提出スルト共ニ海軍航空本部長ニ送付スベシ但シ急ヲ要スル事項ハ指導班長其ノ都度現地ヨリ所要ノ向ニ報告又ハ通知スルモノトス

軍極秘

# 海軍公報

第三三號 (乙配付)

昭和十九年十一月十二日(土)  
海軍大臣官房

○令 達

官房艦機密第六九五三號(軍極秘)

昭和十九年官房艦機密第六〇五九號臨時魚雷艇訓練所ニ對スル  
震洋(訓練用)供給標準中左ノ通改正ス

昭和十九年十一月九日

海軍大臣

臨時魚雷艇訓練所ノ項中「一五〇隻」ヲ「二五〇隻」ニ改ム

軍極秘海軍公報 第三三號 昭和十九年十一月十一日

七五

0895

軍極秘

# 海軍公報

第三五號 (甲配付)

昭和十九年十一月十九日(日)  
海軍大臣官房

○令 達

内令兵第八五號(軍極秘)

呂號甲藥取扱規則及呂號乙藥取扱規則(臨時)別冊ノ通定ム  
別冊ハ海軍艦政本部長ヲシテ所要ノ向ニ之ヲ配付セシム

昭和十九年十一月十八日

海軍大臣

内令兵第八六號(軍極秘)

教育訓練用火工兵器及化學兵器年額別表ノ通供給スヘシ

昭和十九年十一月十八日

海軍大臣

(別表添)

軍極秘海軍公報 第三五號 昭和十九年十一月十九日

七九

0896

(内令兵第八六號別表)

供給兵器 昭和二十年年度教育訓練用火工兵器及化學兵器年額

(昭和十九年十一月十九日軍械部海軍公報)

供給先	品名		個	個	個	個	組	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
	先	名															
聯合艦隊司令部	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
右以外ノ艦隊司令部	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
戰艦、空母艦	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
巡洋艦	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
右以外ノ母艦	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
驅逐艦	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
潜水艦	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
海防艦	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
水雷艇	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
特務艦	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
右以外ノ艦船	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
特設艦船	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
練習航空隊	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
右以外ノ航空隊	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
鎮守府	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
警備府	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
海軍	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
防備隊	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
通信隊	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
潜水艦基地	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
對潜訓練隊	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
根拠地隊	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
特別訓練隊	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
各種特設部隊	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
警備隊	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
兵學校	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
兵學校舞鶴分校	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
横須賀砲術學校	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
館山砲術學校	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
右以外ノ學校	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
病院練習部	手	手	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10

定數外供給兵器

品名	貸與先	數稱	戰艦	空母	巡洋艦(50噸以上)	巡洋艦(50噸以下)	潜水艦母艦	航海學校
瓦斯天幕大	個	10	10	10	10	10	10	10
瓦斯天幕小	個	10	10	10	10	10	10	10

(備考) 一 本表ノ供給數額ハ昭和十九年十二月ヨリ昭和二十年十一月ニ至ル期間ニ於テ供給スル總額ヲ示ス  
 二 本表ノ數額中其ノ約三分ノ二ハ昭和二十年五月迄ニ供給スルコトヲ得  
 三 本表中艦船ニ對スルモノハ在役艦ニノミ供給スルモノトス

0897



軍極秘

# 海軍公報

第三六號 (乙配付)

昭和十九年十一月二十日(月)  
海軍大臣官房

○令 達

内令第一二七〇號(軍極秘)  
戰時編制實施中ノ海軍航空隊編制中左ノ通改定セラレ  
昭和十九年十一月十五日

海軍大臣

北東海軍航空隊ノ項中ニ

艦上攻撃機 半隊

東カロン海軍航空隊ノ項中ニ

水上偵察機 半隊

陸上戦闘機(甲) 半隊

陸上戦闘機(丙) 半隊

ヲ加フ

非島海軍航空隊

北非海軍航空隊

中非海軍航空隊

南非海軍航空隊

第六〇一海軍航空隊ノ項中ニ

ニ改ム

第六三四海軍航空隊ノ項中

艦上戦闘機 一隊

艦上爆撃機 半隊

艦上攻撃機 半隊

ヲ加フ

水上偵察機 一隊

艦上爆撃機 一隊

艦上攻撃機 一隊

水上偵察機 一隊

ニ改ム

(軍極秘内令提要三頁参照)

軍極秘海軍公報 第三六號 昭和十九年十一月二十日

八一

0898

軍機秘

# 海軍公報

第三七號 (甲配付)

昭和十九年十一月二十一日(火)  
海軍大臣官房

○ 令 達

内令兵第八七號(軍機秘)  
航空機ノ名稱左ノ通定ム

昭和十九年内令兵第二七號ハ之ヲ廢止ス  
昭和十九年十一月二十日

海軍大臣

記

航空機	名	稱	兵器採用年月	記	事
實用機	雷	電 一 一 型	昭和十九年十月	乙戦闘機(火星發動機二三型裝備)	
同	雷	電 二 一 型	昭和十九年十月	雷電一型ノ翼内銃ヲ九九式二十耗一號固定機銃四型ニ挺同二號固定機銃四型ニ挺トセルモノ	
同	雷	電 三 一 型	昭和十九年十月	雷電二型ノ風房其ノ他ヲ改造シ視界改善セルモノ	
同	紫	電 一 一 型	昭和十九年十月	乙戦闘機(譽發動機二型裝備)	
同	紫	電 一 一 甲 型	昭和十九年十月	紫電一型ノ翼銃ヲ九九式二十耗二號固定機銃三型ニ變更セルモノ	
同	月	光 一 一 型	昭和十八年八月	二式陸上偵察機ヲ夜間戦闘機ニ改造セルモノ	
同	月	光 一 一 甲 型	昭和十九年十月	月光一型ノ前方斜銃ヲ廢シ前上方ニ九九式二十耗二號固定機銃四型一挺ヲ増設セルモノ	
同	九六式艦上戦闘機	九六式艦上戦闘機	昭和十四年二月	高發動機四型又ハ四二型裝備ノモノ	
同	零式艦上戦闘機 二一型	零式艦上戦闘機 二一型	昭和十五年十二月	九六式四號艦上戦闘機ト呼稱セシモノ	
同	零式艦上戦闘機 二二型	零式艦上戦闘機 二二型	昭和十八年一月	譽發動機二型裝備ニシテ翼幅二二米月翼内ニ燃料油タンク増設セルモノ	

軍機秘海軍公報 第三七號 昭和十九年十一月二十一日

八三

0899

同	九六式艦上爆撃機 一一型	昭和十四年十二月	金星發動機四四型裝備ノモノ
同	銀河 一一型	昭和十九年十月	陸上爆撃機(譽發動機一一型又ハ一二型ニ基裝備)
同	九六式艦上爆撃機	昭和十九年十一月	光發動機一型裝備ノモノ
同	二式艦上偵察機 一二甲型	昭和十九年十月	二式艦上偵察機一二型ノ後席上方ニ二式十三耗旋回機銃ニ裝備ノモノ
同	二式艦上偵察機 一二型	昭和十九年十月	彗星一二型ヲ艦上偵察機ニ改造セルモノ
同	二式艦上偵察機 一一型	昭和十七年七月	二式艦上偵察機ニ改造セルモノ
同	二式艦上偵察機 一二型	昭和十七年七月	彗星一一型ヲ艦上偵察機ニ改造セルモノ
同	二式陸上偵察機	昭和十七年七月	榮發動機一二型ニ基裝備ノモノ
同	九八式陸上偵察機 一一型	昭和十六年七月	榮發動機一二型裝備ノモノ
同	九八式陸上偵察機 一一型	昭和十四年十二月	瑞星發動機一二型裝備ノモノ
同	強風 一一型	昭和十八年十二月	水上戦闘機(火星發動機一三型裝備)
同	二式水上戦闘機	昭和十七年七月	榮發動機一二型裝備ノモノ
同	零式艦上戦闘機 五二丙型	昭和十九年十月	零式艦上戦闘機五二乙型ノ翼内ニ三式十三耗固定機銃二挺ヲ増設シ操縦者及燃料タンク防弾ヲ實施セルモノ
同	零式艦上戦闘機 五二乙型	昭和十九年十月	定機銃一型ニ變更セルモノ
同	零式艦上戦闘機 五二甲型	昭和十九年十月	零式艦上戦闘機五二甲型ノ胴體機銃右舷ノミ三式十三耗固定機銃四型ニ變更セルモノ
同	零式艦上戦闘機 五二型	昭和十八年八月	榮發動機一二型裝備ニシテ翼幅一一米ニ翼端部形状整形セルモノ
同	零式艦上戦闘機 三二型	昭和十八年一月	榮發動機一二型裝備ニシテ翼幅一一米ノモノ
實用機	零式艦上戦闘機 二二甲型	昭和十九年十月	零式艦上戦闘機二二甲型ノ翼内銃ヲ九九式二十耗二號ノ固定機銃三型ニ變更セルモノ

0900

同	九六式艦上攻撃機 二二型	昭和十八年一月	九九式艦上爆撃機一型ノ尾翼面積其ノ他シ變更シ金星發動機五四型ヲ裝備シテモ
同	彗 星 一一型	昭和十八年十二月	艦上爆撃機(アツタ發動機二二型ヲ裝備)
同	彗 星 二二型	昭和十九年三月	彗星一一型ヲ射出可能ナル如ク改造セルモノ
同	彗 星 一一型	昭和十九年十月	艦上爆撃機(アツタ發動機三二型ヲ裝備)
同	彗 星 二二型	昭和十九年十月	彗星一一型ノ後席上方ニ二式十三耗旋回機銃一裝備ノモノ
同	彗 星 二二型	昭和十九年十月	彗星二二型ヲ射出可能ナル如ク改造セルモノ
同	彗 星 二二型	昭和十九年十月	彗星二二型ノ後席上方ニ二式十三耗旋回機銃一裝備ノモノ
同	九六式陸上攻撃機 一一型	昭和十九年六月	金星發動機四一、四二、四五型ニ基及七耗七旋回機銃ノ前上方後上方並ニ垂直筒ニ裝備シテモ、九六式陸上攻撃機一型ノ呼稱セシモノ
同	九六式陸上攻撃機 二二型	昭和十九年六月	金星發動機四一、四二、四五型ニ基及七耗七旋回機銃ノ前上方ニ七耗七旋回機銃ヲ前上方側方兩舷並ニ前下方ニ裝備シテモ、九六式陸上攻撃機二型ノ呼稱セシモノ
同	九六式陸上攻撃機 二二型	昭和十九年八月	金星發動機五一、五二、五三型ニ基裝備シテモ
同	一式陸上攻撃機 一一型	昭和十九年四月	火星發動機一一、一五型ニ基裝備シテモ
同	一式陸上攻撃機 二二型	昭和十九年十月	過荷重量ヲ一五、〇〇瓊トシ火星發動機二二型ニ基裝備シテモ
同	一式陸上攻撃機 二二型	昭和十九年十月	一式陸上攻撃機二二型ノ側方ニ九六式一號二十耗旋回機銃二及三式空六號無線電信機四型ヲ裝備シテモ
同	一式陸上攻撃機 二二型	昭和十九年十月	一式陸上攻撃機二二型ノ上方動力銃架ニ九九式二十耗二號固定機銃三型一ヲ裝備シテモ
同	一式陸上攻撃機 二二型	昭和十九年十月	一式陸上攻撃機二二型ノ裝備發動機ヲ火星二五型ニ基ニ換装セルモノ
同	一式陸上攻撃機 二四型	昭和十九年十月	二及三式空六號無線電信機四型ヲ裝備シテモ

0901

實用機	一式陸上攻撃機 二四乙型	昭和十九年十月	一式陸上攻撃機二四甲型ノ上方動力銃架ニ九九式二十粒一號固定銃銃三型一ヲ裝備セルモノ
同	九六式艦上攻撃機	昭和十一年十一月	光發動機二型裝備ノモノ
同	九七式艦上攻撃機 一一型	昭和十二年十一月	光發動機三型ヲ裝備セルモノ
同	九七式艦上攻撃機 六一型	昭和十二年十一月	九七式一號艦上攻撃機ト呼稱セシモノ
同	九七式艦上攻撃機 六一型	昭和十二年十一月	金星發動機四三型裝備ノモノ
同	九七式艦上攻撃機 六一型	昭和十二年十一月	九七式二號艦上攻撃機ト呼稱セシモノ
同	九七式艦上攻撃機 一一型	昭和十四年十二月	榮發動機一型裝備ノモノ
同	九七式艦上攻撃機 一一型	昭和十四年十二月	九七式三號艦上攻撃機ト呼稱セシモノ
同	天 山 一一型	昭和十八年八月	艦上攻撃機(護發動機一型裝備)
同	天 山 一一型	昭和十九年三月	艦上攻撃機(火星發動機二五型裝備)
同	天 山 一一型	昭和十九年十月	天山一二型後席上方ニ二式十三粒旋回機銃一、後席下方ニ七粒九粒回機銃一及三式空六號無線電信機四型裝備ノモノ
同	九四式水上偵察機 一二型	昭和十三年十一月	瑞星發動機一型裝備ノモノ
同	九四式水上偵察機 一一型	昭和十五年十二月	九四式二號水上偵察機ト呼稱セシモノ
同	零式水上偵察機 一一甲型	昭和十九年十月	金星發動機四三型裝備ノモノ
同	零式水上偵察機 一一甲型	昭和十九年十月	零式一號水上偵察機一型ト呼稱セシモノ
同	零式水上偵察機 一一乙型	昭和十九年十月	零式水上偵察機一型ニ、三式空六號無線電信機四型裝備ノモノ
同	九五式水上偵察機	昭和十九年九月	零式水上偵察機二型改一又ハ二型改二、改三裝備ノモノ
同	紫 雲 一一型	昭和十八年八月	高速水上偵察機(火星發動機二四型裝備)
同	瑞 雲 一一型	昭和十八年八月	水上偵察機(降下爆撃可能)(金星發動機五四型裝備)
同	零式觀測機 一一型	昭和十五年十二月	瑞星發動機一三型裝備ノモノ
同	零式觀測機 一一型	昭和十五年十二月	零式一號觀測機一型ト呼稱セシモノ
同	九六式小型水上機	昭和十一年七月	天風發動機一二型裝備ノモノ
同	九六式小型水上機	昭和十一年七月	九六式水上小型偵察機ト呼稱セシモノ
同	零式小型水上機 一一型	昭和十五年十二月	天風發動機一二型裝備ノモノ
同	零式小型水上機 一一型	昭和十五年十二月	零式一號小型飛行機一型ト呼稱セシモノ

0902

同	九八式水上偵察機	昭和十三年六月	九一式五百馬力發動機三二型裝備ノモノ
同	九七式飛行艇 一一型	昭和十三年一月	金星發動機四三型四基裝備ノモノ 九七式二號飛行艇一型ト呼稱セシモノ
同	九七式飛行艇 二二型	昭和十五年四月	金星發動機四三、四六型四基裝備ノモノニシテ一型ヲ改 造シ全備重量二一、五〇〇ト又ハ二三、〇〇〇ト呼稱セシモノ ノ九七式二號飛行艇二型及三型ト呼稱セシモノ
同	九七式飛行艇 二三型	昭和十七年八月	金星發動機五一、五三型四基裝備ノモノ
同	二式飛行艇 一一型	昭和十七年二月	火星發動機二二型四基裝備ノモノ
同	二式飛行艇 一二型	昭和十八年六月	火星發動機二二型四基裝備ノモノ
同	九六式陸上輸送機 一一型	昭和十四年六月	金星發動機二、三、四一、四二型二基裝備ノモノ 九六式陸上輸送機ト呼稱セシモノ
同	九六式陸上輸送機 二二型	昭和十六年五月	九六式陸上攻撃機ヲ特殊輸送機ニ改造セルモノ 九六式陸上輸送機二型ト呼稱セシモノ
同	九〇式陸上輸送機	昭和十五年十二月	九〇式陸上機上作業練習機ヲ輸送機ニ改造セルモノ
同	零式輸送機 一一型	昭和十八年五月	D二號輸送機一型ト呼稱セシモノ (金星發動機四三型二基裝備)
同	零式輸送機 二二型	昭和十八年五月	過荷重量ヲ二、五〇〇トシ金星發動機五一、五二、五 三型二基裝備ノモノ
同	零式輸送機 二三甲型	昭和十九年十月	零式輸送機二二型ノ側方ニ七耗九旋回機銃一及二式十三耗 (又ハ七耗九)旋回機銃二、上方ニ二式十三耗(又ハ七耗九) 旋回機銃一裝備ノモノ
同	零式荷物輸送機 一一型	昭和十七年二月	D二號荷物輸送機ト呼稱セシモノ (零式輸送機一型ヲ荷物輸送機ニ改造セルモノ)
同	零式荷物輸送機 二二型	昭和十九年十月	零式輸送機二二型ヲ荷物輸送機ニ改造セルモノ
同	零式荷物輸送機 二三甲型	昭和十九年十月	零式輸送機二三甲型ヲ荷物輸送機ニ改造セルモノ
同	一式陸上輸送機 一一型	昭和十六年十月	從來一式大型陸上練習機一型ト呼稱セシモノヲ特殊輸送 機ニ改造セルモノ

0903

同	輪送機	九七式輸送艇	昭和十四年七月	九七式飛行艇一型ヲ輸送機ニ改造セルモノ
特殊機	一式標的機一型	發動機裝備標的機	昭和十七年五月	
同	若	草一型	昭和十九年三月	初歩練習用滑空機
練習機	三式陸上初歩練習機	神風發動機二型裝備ノモノ 三式二號陸上初歩練習機ト呼稱セシモノ	昭和七年三月	
同	二式陸上初歩練習機一型	初風發動機一型裝備ノモノ	昭和十八年六月	
同	零式水上初歩練習機	神風發動機二型裝備ノモノ、零式一號水上基本練習機一型ト呼稱セシモノ	昭和十五年六月	
同	九三式陸上中間練習機	天風發動機一型裝備ノモノ	昭和九年一月	
同	二式陸上中間練習機一型	壽發動機二型改裝ノモノ	昭和十八年六月	
同	九三式水上中間練習機	九三式陸上中間練習機ヲ水上機トセルモノ	昭和九年一月	
同	九〇式陸上機上作業練習機	壽發動機二型改裝ノモノ 九〇式二號陸上機上作業練習機ト呼稱セシモノ	昭和十三年十二月	
同	白	機上作業練習機 天風發動機三型裝備ノモノ	昭和十九年三月	
同	白	白菊一型偵察練習員席ヲ四座ニ改造セルモノ	昭和十九年三月	
同	二式練習用、戰鬥機	九六式四號艦上戰鬥機(壽發動機四一型裝備)ヲ練習機ニ改造セルモノ	昭和十七年十二月	
同	零式練習用戰鬥機	零式艦上戰鬥機二型ヲ練習機ニ改造セルモノ	昭和十九年三月	
同	九六式練習用爆撃機	九六式艦上爆撃機ヲ練習機ニ改造セルモノ	昭和十六年十二月	
同	九七式練習用攻擊機一型	九七式艦上攻擊機一型ヲ練習機ニ改造セルモノ	昭和十六年十二月	
同	零式練習用水上偵察機	零式水上偵察機一型ヲ練習機ニ改造セルモノ	昭和十九年三月	

0904

同	假稱一式陸上攻撃機	三四型	憲發動機四二型ニ基裝備ノモノ
同	假稱一式陸上攻撃機	二六型	雷電三一型ニ排氣タービン過給器並ニ前上方ニ九九式二十
同	假稱一式陸上攻撃機	二四丁型	紫電一甲型ノ翼銃シ九九式二十耗ニ號固定機銃四型ニ變
同	假稱一式陸上攻撃機	二四丙型	更ニ全部翼内裝備トセルモノ
同	假稱彗星	三三甲型	紫電一一型ノ機體改造及兵裝強化セルモノ
同	假稱彗星	三三型	試製紫電改ノ胴体内ニ三式十三耗固定機銃一型ニ挺ヲ増備
同	假稱銀河	二一型	シ燃料油タンクヲ内袋式防弾タンクトセルモノ
同	假稱銀河	二一型	試製紫電改一ノ艦上戦闘機ニ改造セルモノ
同	假稱銀河	二一型	陸上戦闘機(譽發動機二一型ニ基裝備)
同	假稱銀河	二一型	試製銀河ノ夜戦用ニ改造セルモノ
同	假稱銀河	二一型	(火星發動機五型ニ基裝備)
同	假稱銀河	二一型	零式艦上戦闘機五二丙型ノ發動機ヲ榮發動機三二型
同	假稱銀河	二一型	(水メタノール噴射)ニ換裝セルモノ
同	假稱銀河	二一型	艦上偵察機(譽發動機二一型裝備)
同	假稱銀河	二一型	試製彩雲ニ排氣タービン過給器ヲ裝備セルモノ
同	假稱銀河	二一型	艦上偵察機(譽發動機二四型裝備)
同	假稱銀河	二一型	試製銀河ノ航続力攻撃力ヲ増大セルモノ
同	假稱銀河	二一型	艦上爆撃機(金星發動機六一型又ハ六二型裝備)
同	假稱彗星	三三甲型	彗星三三型ノ後席上方ニ二式十三耗旋回機銃一裝備セルモノ
同	假稱彗星	三三甲型	一式陸上攻撃機二四乙型ノ前方ニ三式十三耗旋回機銃一裝
同	假稱彗星	三三甲型	備セルモノ
同	假稱彗星	三三甲型	一式陸上攻撃機二四丙型ノ防弾ヲ強化シ
同	假稱彗星	三三甲型	(大)兵器搭載可能セルモノ
同	假稱彗星	三三甲型	一式陸上攻撃機二四型ノ發動機ヲ火星發動機三五乙型(噴
同	假稱彗星	三三甲型	射式)ニ基換裝セルモノ
同	假稱彗星	三三甲型	一式陸上攻撃機二四型ヲ完全防弾トシ火星發動機三五型ニ
同	假稱彗星	三三甲型	基裝備セルモノ

軍極秘海軍公報 第三七號 昭和十九年十一月二十一日

0905





# 海軍公報

第三八號 (乙配付)

昭和十九年十一月二十一日(火)  
海軍大臣官房

## ○令 達

官房人機密第一九四一號(軍機秘)

特務士官、准士官、下士官及兵ニシテ海軍大臣ノ訓令ニ基キ甲標的、震洋、回天又ハ震海搭乗員トシテ必要ナル講習ヲ修了シタル者及之ト同等以上ノ特別技術ヲ修メ該兵器搭乗員タル者ハ之ヲ海軍特修兵令第一條ニ依ルテ政衛ヲ修得シタルモノトシ之ガ取扱ニ關シ左ノ通定ム

昭和十九年十一月十七日

海軍大臣

一 特務士官及准士官ニ在リテハ昭和十九年十一月一日以後其ノ特修別ヲ政衛トス

二 下士官及兵ニ在リテハ掌特攻兵ト爲リタルモノトシ左ノ各號ニ依リ特攻衛ヲ付與ス

(イ) 本令ニ依リ初メテ特技章ヲ付與スル期日ハ昭和十九年十一月一日トシ爾後ハ本講習ヲ修了シタル日ヲ以テ當該講習實施廳ニ於テ其ノ都度特技章ヲ付與スルモノトス

(ロ) 鎮守府司令長官ハ本年十一月一日現在員ニ就キ在籍下士官及兵中前號ニ依リ特技章ヲ付與スベキ者ヲ調査シ特技章ヲ付與スルト共ニ所要ノ事項ヲ關係所轄長ニ通知スベシ

(ハ) 特技章ノ成績順位ニ關シテハ講習修業成績アルモノハ之ニ依リ然ラザルモノニ付テハ順位ヲ附セズ

(ニ) 特技章ヲ付與セラレタル者ニ對シテハ昭和十八年官房人機密第二〇四號ニ依リ當分ノ間新ニ服役ノ義務ヲ生ズルコトナシ

三 特攻衛ヲ修得シタル者ノ人事及給與等ニ關シテハ高等科特修兵ト看做シ取扱フモノトス

四 特務士官又ハ准士官ニシテ政衛特修者ト爲リタル者及下士官又ハ兵ニシテ掌特攻兵ト爲リタル者ノ科別及兵種別ハ當分ノ間之ヲ變更セズ

五 特攻衛特修者又ハ掌特攻兵ト爲リタル者ノ履歴書(履歴表)ノ記註ハ左ノ要領ニ依ルモノトシ掌特攻兵ニ在リテハ講習修了ノ際(本年十一月一日特攻衛章ヲ付與スベキ者ニ在リテハ其ノ際)考課調査表中新兵補習生練習生成績及講習ノ欄ニ其ノ專修シタル特攻兵器別ヲ併記スルモノトス

(イ) 特務士官及准士官、  
年月日 昭和 年官房教機密第 號訓令ニ依ル講習了  
年月日 昭和十九年官房人機密第一九四一號ニ依リ特攻衛特修者ト爲ル

0907

軍極秘海軍公報 第三八號 昭和十九年十一月二十一日

九二

(二) 下士官及兵

年月日 昭和 年官房教機密第

號訓令ニ依ル講

習修了

年月日 昭和十九年官房人機密第一九四一號ニ依リ掌特攻

兵ト爲ル

0908

軍極秘

# 海軍公報

第三九號 (甲配付)

昭和十九年十一月二十五日(土)  
海軍大臣官房

○令 達

内令第一二八三號(軍極秘)

昭和七年内令第三六六號中左ノ通告正ス

昭和十九年十一月十九日

海軍大臣

別紙中兜島魚雷發射場南射場ノ項ノ次ニ左ヲ加ヘ附圖第三ノ次ニ別圖ヲ加フ

記

射場名稱	射場位置	設置期間	所管	保管	記事
平生魚雷發射場	附圖第三ノ二ノ通	常設	吳鎮守府	徳山	昭和一九六三新設

(別圖一葉添)

軍極秘海軍公報 第三九號 昭和十九年十一月二十五日

九三

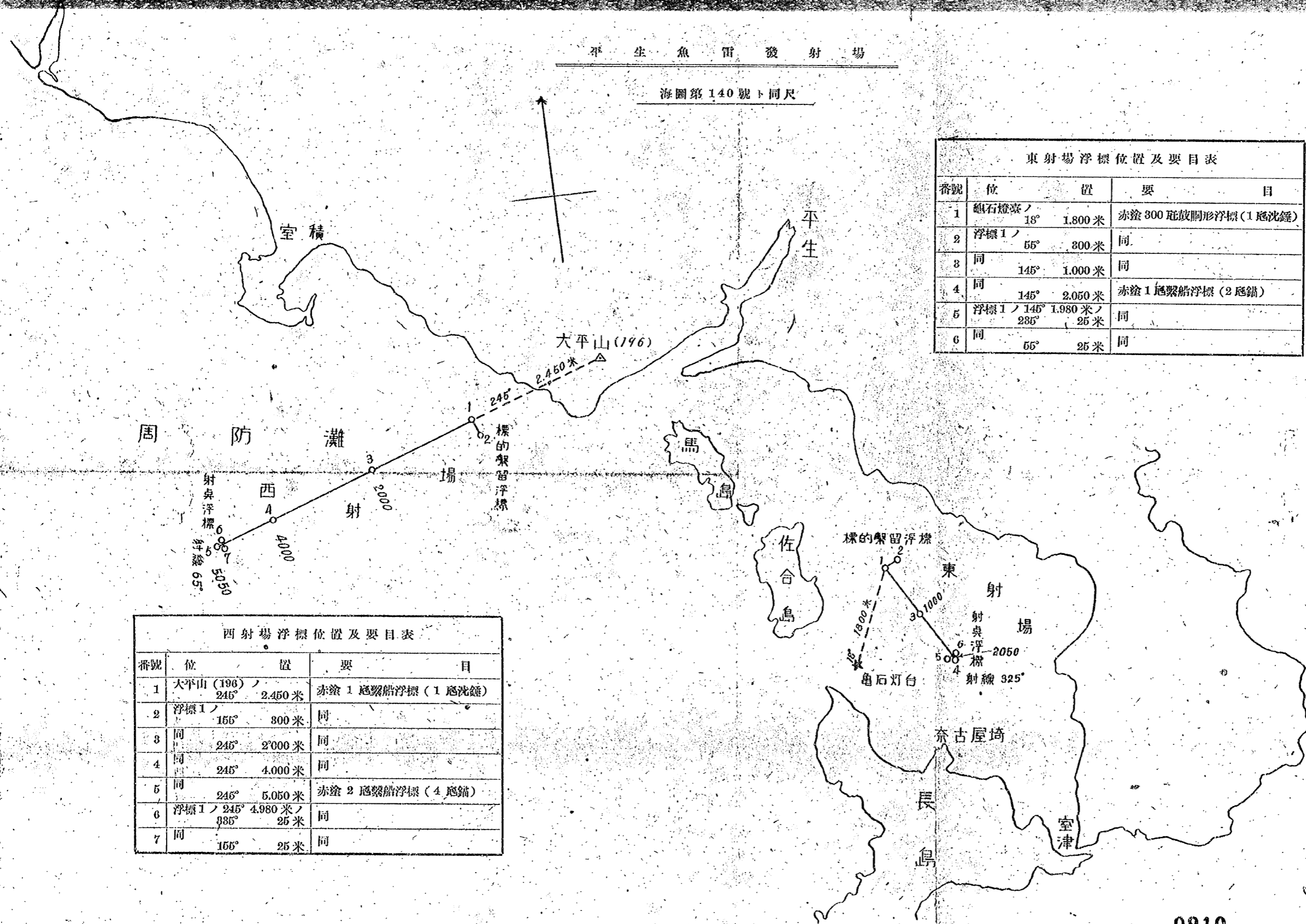
0909

平生魚雷發射場

海圖第140號 同尺

番號	位 置	要 目
1	龜石燈臺ノ 18° 1.800米	赤塗 300 疋放筒形浮標 (1 疋沈鐘)
2	浮標 1ノ 55° 300米	同
3	同 145° 1.000米	同
4	同 145° 2.050米	赤塗 1 疋繫船浮標 (2 疋錨)
5	浮標 1ノ 145° 1.980米ノ 285° 25米	同
6	同 55° 25米	同

番號	位 置	要 目
1	大平山 (196)ノ 245° 2.450米	赤塗 1 疋繫船浮標 (1 疋沈鐘)
2	浮標 1ノ 155° 300米	同
3	同 245° 2.000米	同
4	同 245° 4.000米	同
5	同 245° 5.050米	赤塗 2 疋繫船浮標 (4 疋錨)
6	浮標 1ノ 245° 4.980米ノ 985° 25米	同
7	同 155° 25米	同



(内令第二二八三號別圖)

(昭和十九年十一月二十五日軍機秘密海軍公報)

0910

軍機秘

# 海軍公報

第四〇號 (甲配付)

昭和十九年十一月二十八日(火)  
海軍大臣官房

〇令 達

内令第二二八四號(軍機秘)

航空教範第二編其ノ四(草案)(降下爆撃之部)別冊ノ通定ム

別冊ハ海軍文庫ヲシテ所要ノ向ニ之ヲ配付セシム

昭和十九年十一月二十日

海軍大臣 臣

軍機秘海軍公報 第四〇號 昭和十九年十一月二十八日

九五

0911

軍極秘

# 海軍公報

第四一號 (乙配付)

海軍大臣官房

昭和十九年十一月二十九日(水)

○令 達

官房教機密第五〇一號(軍極秘)

官房教機密第四二二號ニ依リ臨時通信術(有線通信兵器整備)

講習第二次、第三次ノ講習期間及講習員ニ關シ左ノ通定ム  
昭和十九年十一月二十七日

海軍大臣

一 講習期間

第二次	昭和十九年十二月二十日ヨリ 約二月
第三次	昭和二十年三月一日ヨリ 約二月

二 講習員

講習回次	鎮守府別員數標準				
	講習員別	横須賀	吳	佐世保	舞鶴
第二次	電掌	四	三	三	二
	電信 (一般兵器班)	一六	二二	一一	八
第三次	兵信	四〇	三〇	三〇	二〇
	無章兵				

第二次ニ同ジ

軍極秘海軍公報 第四一號 昭和十九年十一月二十九日

0912

秘極軍

# 海軍公報

第四二號 (乙 配付)

海軍大臣官房

昭和十九年十一月三十日(木)

○ 令 達

官房空機密第二九二六號(軍極秘)

昭和十九年十一月二十八日

海軍大臣

各、鎮守、大湊、鎮海、高雄警備府司令長官殿

三式SB盤移管ノ件訓令

一 三式SB盤ヲ通信長主管(航空)兵器ヨリ除キ暗號圖書附屬品トス

二 部下各海軍航空廠ヲシテ在庫ノ三式SB盤ヲ左記ニ依リ移管セシムベシ

記

移管元	移管先	記	事
第一海軍航空廠	横須賀海軍軍需部(第五課)	移管元航空廠ハ移管ノ數基ヲ航空本部長ニ通報ノコト(以下同)	
第二海軍航空廠	同 右		
第十一海軍航空廠	吳海軍軍需部(第五課)		
第十二海軍航空廠	同 右		
第二十一海軍航空廠	佐世保海軍軍需部(第五課)		

第二十二海軍航空廠	同 右
第三十一海軍航空廠	舞鶴海軍軍需部(第五課)
第四十一海軍航空廠	大湊海軍軍需部
第五十一海軍航空廠	鎮海海軍軍需部
第六十一海軍航空廠	高雄海軍軍需部

三 艦船部隊ニ供給中ノモノハ第一項ニ基キ兵備品取扱主任帳簿轉記ニ依リ供給替ノコトトシ其ノ數量ヲ所管海軍軍需部長ニ通報セシムベシ

軍極秘海軍公報 第四二號 昭和十九年十一月三十日

九九

0913